

## 平成 26 年度第 4 回 鎌ヶ谷市子ども・子育て会議 会議録

1 日時 平成 26 年 8 月 8 日（金） 15:00～17:00

2 場所 鎌ヶ谷市総合福祉保健センター 6 階 大会議室

### 3 出席委員

山本幸子会長、西智子副会長、松岡康太郎委員、加郷由里子委員、松村幸江委員、中村弘委員、菊池修次委員、石神市太郎委員、長谷川その委員、榎本美紅委員、鈴木朗子委員、中井努委員

### 4 事務局

望月健康福祉部長、斉藤健康福祉部次長（こども課長）、鈴木保育支援室長、三橋子育て総合相談室長、鈴木こども発達センター所長、菅井健康増進課長、大野こども支援室長、小笠原こども支援室長補佐、高橋子育て支援センター所長、宇賀鎌ヶ谷保育園長、藤嶋庶務係長（障がい福祉課）、星主査（保育支援室）、安田主事（保育支援室）、岸主事（子育て総合相談室）、館岡主査（健康増進課）

5 記録 小笠原

6 傍聴者 2 人

### 7 議題

- (1) 教育・保育の「量の見込み」に関する算定方法《全体版》の修正について
- (2) 教育・保育の確保策について
- (3) 地域子ども・子育て支援事業における確保策及び質の向上策
  - ① 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）
  - ② 子育て短期支援事業
  - ③ 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場事業）
  - ④ 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）
- (4) その他

### 8 報告事項

- (1) 利用者負担について
- (2) 子ども・子育て支援新制度の導入に伴う各種条例（案）に関するパブリックコメント（意見募集）の結果について
- (3) 次回の会議日程について

## 9 配布資料

- 資料1 教育・保育の「量の見込み」に関する算定方法《全体版》
- 資料2 教育・保育の確保策について
- 資料3 地域子ども・子育て支援事業における確保策及び質の向上策
- 資料4 利用者負担について
- 資料5 子ども・子育て支援新制度の導入に伴う各種条例（案）に関するパブリックコメント（意見募集）の結果について
- 資料6 平成26年度第3回子ども・子育て会議 会議録 ⇒ 当日配布
- 参考資料 ① 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）関係  
② 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場事業）関係

## 10 会議内容

### 《議題》

#### （1）教育・保育の「量の見込み」に関する算定方法《全体版》の修正について

- ① 事務局が資料1に基づき説明
- ② 質疑応答なし

#### （2）教育・保育の確保策について

- ① 事務局が資料2に基づき説明
- ② 質疑応答

委員 確保策について確認となるが、保育所等を平成29年度までに6施設を新設するとしているが、平成27年度、平成28年度の新設については、期間があまりないが、場所の選定や保育士の確保など、どの程度進んでいるのか。

事務局 新設につきましては、すべて民間に委託するもので、保育士等の確保は民間で行うものとなります。平成27年度の認可保育所の新設につきましては、三橋記念館跡地に整備するものであり、小規模保育事業につきましては、平成27年4月から運用開始に向けて誘致を進めてまいります。

委員 認定こども園については、新聞報道によると、新しい基準では補助金が減少することから、認定こども園の返上を検討している施設が多いことが明らかにされているが、このような状況について市の見解をお聞きしたい。

事務局 今回の報道は、既存の認定こども園がこども園の認可を返上し、従来の幼稚園や保育所に戻ることを検討している施設が多いというもので、その理由は、仮の公定価格が国から示されましたが、十分な財政支援に至らなかったことが要因ではないかと報道されています。本市の計画では、平成29年度に新たに認定こども園を新設し、保育所部分を確保するものとしていますが、認定こども園へ移行するかどうかは、最終的には事業者の判断となります。本市としましては、事業者や利用者の意

向を踏まえて計画に計上したところであります。

### (3) 地域子ども・子育て支援事業における確保策及び質の向上策

#### 《放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）》

- ① 事務局が資料3及び参考資料に基づき説明
- ② 質疑応答

委員 質の向上策の中で、「地域のお遊びアドバイザー（仮称）」を活用するなどが記載されているが、実際に実施しているのか、それとも構想なのか。

事務局 現在実施していないものとなります。今後詳細な計画を策定し、実現したいと考えています。

#### 《子育て短期支援事業》

- ① 事務局が資料3に基づき説明
- ② 質疑応答

委員 この事業を利用する際には、事前に施設の見学をして、登録が必要との説明があったが、保護者の突然の体調不良などがあつた際には、他の事業で対応できるのか。

事務局 他の事業としては、一時保育があります。

委員 一時保育は、日中のみとなるが、夜間の場合はどうのように対応できるのか。

事務局 夜間については、子育て短期支援事業で対応することが基本となりますが、緊急対応や定員を超過している際には、対応できない状況となります。

委員 夜間の緊急対応に関する問い合わせや相談などがあつた場合には、どのように対応すべきなのか。

事務局 千葉県事業として、「子ども家庭110番」（中央児童相談所）があり、24時間の電話対応となっています。

夜間の対応については、例えばファミリーサポートセンターに事前に登録すると夜9時までサービスの提供を受けることが可能となります。

夜9時以降に関しては、本市（行政）だけの対応では困難となるため、民間の託児所などの情報、千葉県への問い合わせ先などを情報発信するなど、社会全体で支えることが必要と考えています。

#### 《地域子育て支援拠点事業（つどいの広場事業）》

- ① 事務局が資料3及び参考資料に基づき説明
- ② 質疑応答

委員 つどいの広場に関する各施設の開催日はどのようになっているのか。  
また、申込定員はあるのか。

事務局 各児童センターで、週3日実施しており、実施する曜日は各児童センターで異なります。申込制ではないため、いつでも参加することが可能となります。

委員 参考資料によると、東部地区の児童数は2番目に多いにもかかわらず、児童センターがない状況だが、今後、整備計画はあるのか。

事務局 本市では、現在、平成27年度から平成31年度までの第3次実施計画を策定していますが、健康福祉部としては、東部地区に児童センターを整備する旨の要望をしています。最終的には、他の全体事業の中で精査し、どの年度に位置付けられるのか、また位置付けられないのかにつきまして、全庁的に審議することになります。

委員 東部学習センターにおいて、児童センター業務など、子育て支援関連事業が実施できないとの説明を受けているが、どうしてなのか。

事務局 東部学習センターを児童センターとして活用するには、園庭や遊戯室など、施設的に要件が不足する面があるので、児童センターとして活用できない状況となります。

委員 東部学習センターでは、図書室やレインボーホールなどがあるので、子育て支援関連事業を実施していただきたい。

委員 東部学習センターの図書室をよく利用するが、公民館を利用している高齢者からは、子どもたちとのふれあいをしてみたいという声を聞くので、子育て親子だけではなく、幅広い年齢との交流ができる事業を実施していただきたい。

事務局 東部地区では、東部学習センターにおいて、子育てサークルが活動しているほか、第二中学校のコミュニティルームにおいて、子育てサロンを実施しています。

委員 第二中学校のコミュニティルームにおいて、子育てサロンを行う際に子どもたちのトイレ訓練を行っているが、トイレが暗く、汚い状況にある。東部地区に児童センターを整備しないのであれば、現状の施設改修を最低限実施していただきたい。

事務局 コミュニティルームを所管する教育委員会と協議したうえで検討します。

## 《子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）》

① 事務局が資料3に基づき説明

② 質疑応答

委員 友人がファミリーサポートセンターをよく活用しているが、ファミリーサポートセンター職員の対応がよく、安心して利用できるとの声がありました。

## 《その他》

委員 資料1、資料2を見ると、今後、多くの施設が整備されるが、資格だけではなく、いかに良い人材を確保するかが重要である。

流山市では、本年6月から保育士修学資金貸付制度を導入したと聞いている。

良い人材を確保するかは、これからの鎌ヶ谷市の子どもたちがどのように育っていくのかに直接繋がるものである。是非とも、人材確保についても、目に見える形で、予算や計画計上をお願いしたい。

委員 放課後児童健全育成事業の従事者に関しては、必ずしも保育士、教諭免許を有するものではないので、研修の充実を図り、人材の育成に努めていただきたい。

子育て短期支援事業に関しては、登録の問題ではなく、受け皿不足と明言していたので、他の施設を確保するなど検討していただきたい。

つどいの広場事業に関しては、教育委員会との連携が重要である。

鎌ヶ谷市の良いところは、具体的な意見が迅速に反映されるころだと感じているため、東部学習センター、学校の空き教室など教育施設との連携を図り、小学校区に1施設の整備を検討願いたい。

## 《報告事項》

### (1) 利用者負担について

- ① 事務局が資料4に基づき説明
- ② 質疑応答なし

### (2) 子ども・子育て支援新制度の導入に伴う各種条例(案)に関するパブリックコメント(意見募集)の結果について

- ① 事務局が資料5に基づき説明
- ② 質疑応答なし

### (3) 次回の会議日程について

平成26年8月21日(木) 午後2時～ 市庁舎6階第1・第2委員会室

会議録署名人署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証明するため、次に署名する。

平成26年8月19日

氏名 松岡 康太郎

氏名 加郷 由里子